

# ふるさと光の会だより

第21号  
令和2年7月



光市ホームページがリニューアル！  
スマートフォンでも見やすくなりました。

←光市ホームページはこちら

発行 ふるさと光の会事務局

連絡先 〒743-8501 光市中央六丁目1-1 光市企画調整課  
TEL 0833-72-1407 FAX 0833-74-1041  
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp

## 会員の皆様へ

ふるさと光の会会長 中原 靖生

皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第14回ふるさと光の会総会・交流会を7月4日に開催する予定にしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、会員の皆様の健康と安全の確保を最優先するため、本年度の会を中止したところです。

会員の皆様におかれましては、コロナ禍がいつ終息するか分からない中で、さまざまな環境の変化や外出自粛などの影響を受け、大変なご苦労やご不安があるのではと拝察いたします。このような時だからこそ、ふるさとを離れて暮らす私達にとっては故郷への思いや、つながりの尊さを改めて感じる機会になったのではないのでしょうか。



ふるさと光の会は、ふるさと光を愛し、発展を願う出身者や所縁のある方が中心となり、会員同士の交流や、ふるさととのつながりを深めるほか、Uターン促進と支援を行うために設立されました。現在のようないざな状況だからこそ、ふるさと光市と会の活動が更に盛んになり、少しでも皆様の心の支えになることを願っております。

今回は来年7月の開催を予定しています。皆様と笑顔でお会いできることを願っております。

末筆ながら、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

## 予告

### 令和3年度 総会・交流会

日時 令和3年7月3日(土)12時から  
場所 東京グランドホテル

※詳しくは、改めてご案内します。

ふるさと光の会の皆様へ  
ふるさと光市をこよなく愛し、心温まる応援をいただき、誠にありがとうございます。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、皆様にお会いして楽しいひとときを過ごすことができず、大変寂しく思います。

本市におきましては、400年以上の歴史上初めてと言われる5月の普賢まつりの中止をはじめ、夏の風物詩である花火大会や海水浴場の開設など、皆様の心の中にある懐かしい行事が軒並み中止となりました。一日も早い収束を願いつつ、市民や事業者の皆様にご寄り添い、暮らしや経済活動を支えるための支援策を実施しているところですが、皆様が暮らす関東圏の状



光市長 市川 熙

況はより深刻ではないかと思いを馳せるところです。

今後もウイルスとの戦いは続いていきますが、このような状況下であるからこそ、人と人との支え合い、助け合う心、すなわち「絆」の大切さが問われていると感じており、貴会の活動がこうした一助となることを期待しています。

結びに、ふるさと光への思いでつながる皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、貴会が、これからも強い絆を育んでいかれることを祈念しております。

# 「ふるさと光ドローンプロジェクト」のご報告

会員有志により一昨年立ち上げたドローンプロジェクトは、クラウドファンディングで撮影資金を調達し、年内には撮影を終える予定で準備を進めていました。その矢先、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令により移動の自粛を余儀なくされ、宣言が解除された現在も、撮影のために光市を訪れることが困難な状況です。

よって、本年の撮影は見合わせ、来年度に改めてクラウドファンディングのチャレンジと撮影を行う予定です。

ドローンによる空からの撮影に加え、ビデオカメラによる自然やまちの景色の撮影、さらにはCG効果等も使用して、光市の魅力を120%引き出すPR



詳細はこちら→

<https://www.hikari-drone.com/>



動画の制作を目指します。

詳細はクラウドファンディング開始後の公開となりますが、出演いただくタレントも決まり、いつでも撮影できる状態です。

撮影が延期になった分、準備期間ができたと同向きに捉え、よりよい作品となるよう、準備を進めていきます。

また定期的にご報告させていただきますのでお楽しみに。

## 光市が移住相談会に出展(2月、5月)

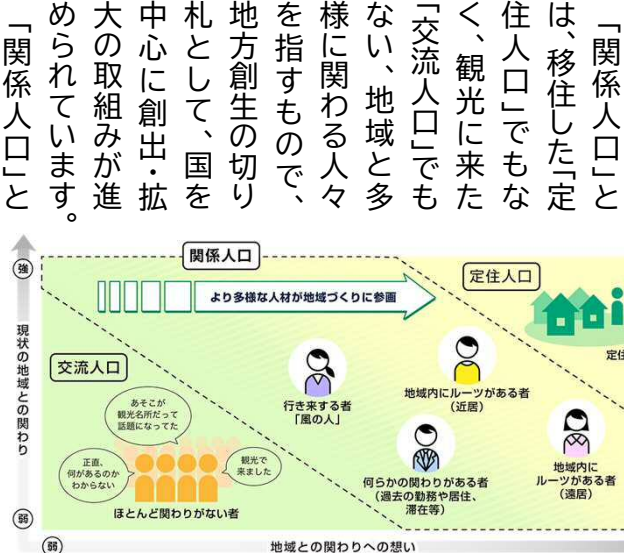
2月2日に東京交通会館(有楽町)で開催された移住相談会に光市が出展し、市の魅力や暮らしぶりをPRしました。当日は、ふるさと光の会会員の参加もあり、光市のPRに協力いただきました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、対面でのイベントが難しい中、5月31日には、「オンライン全国移住フェア」に出展し、光市の知名度向上に取り組んでいます。次回は、10月4日の出展が予定されています。



最近よく聞く

## 関係人口とは？



「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指すもので、地方創生の切り札として、国を中心に創出・拡大の取組みが進められています。

「関係人口」と呼ばれる地域外の人々が、地域づくりや地域の課題を魅力に変える担い手となることが期待されており、「ふるさと光の会」は、まさに光市の「関係人口」であるといえます。

山口県でも、7月1日に、東京の「おいでませ山口館」内に「山口つながる案内所」が開設され、ホームページで関係人口の会員登録が始まっています。

(登録は無料)

ふるさと光市はもちろん、山口県の人や地域とつながってみませんか。



山口つながる案内所  
ホームページ

## 「瀬戸風線」の建設工事が動き出す！ 完成見込みは令和一桁台の終わりごろ



都市の調和を象徴するような出で立ちとなっています。

主要な幹線道路として市民生活を支えるとともに、物流や観光振興といった周南地域の産業全体の活性化への効果も期待されます。



## 平成30年7月豪雨 からの復旧状況

2年前の豪雨で大きな被害を受けた島田川では、河川管理者である山口県により、大規模な河道掘削工事や浚渫工事が実施されています。

2月には「光市島田川洪水ハザードマップ(上流版・下流版)」が作成されました。



護岸工事が完了した島田川(木の下橋付近)

## 光高・光丘高の統合 新「光高校」スタート



4月8日、県立光高と光丘高が統合した新しい光高の開校式及び全

日制の入学式が行われました。

新しい校章は公募で選定され、校名の「光」を背景文字とし、光市の名勝・虹ヶ浜海岸をイメージして、上部に虹のデザインを組み合わされています。新しい校歌には、平成17年から3年間、光高校の校長を務めた弘中幸雄さんの歌詞が採用されました。

7月11日に始まった県の夏季野球大会には、光高2・3年生の光高チームと、光丘高3年生2人と光高1年生の連合チームの2チームで参加しました。結果は、両チームとも初戦で敗れ、光丘高野球部としては最後の試合となりました。



光丘高・光高連合チーム

## 光市公式 インスタグラム開設

6月30日、光市公式インスタグラムが開設されました。光市のゆたかな自然や地域の取組みなどの写真や動画を投稿し、まちの魅力を発信します。

撮影は、市広報・シティプロモーション推進室を中心に、市内のコミュニティセンター職員や光高・光丘高の生徒も協力します。

また、11月まで開催中のフォトコンテスト「見つけた！ひかりの『光』」と連動しており、自身が撮影した画像に「#ひかりの光」を付けてインスタグラムに投稿すれば、簡単に応募が可能です。会員の皆様も、ぜひアプリをダウンロードし、光市のアカウントをフォローしてみてください。

アカウント@hikari\_city

# 新型コロナウイルス感染症への光市の主な対応



## 【患者の発生状況】

光市では、4月7日に初めて新型コロナウイルス感染症の患者が確認されて以降、5月4日までの間に合計4人の患者が発生しました。

## 【市独自の支援策】

「おっぱい都市宣言」のまちとして、子育て世帯への「おっぱい育児応援給付金」や「ひとり親家庭応援給付金」が創設されました。

また、国の特別定額給付金の対象とならない、本年4月28日から12月31日までに出生した子ども1人につき10万円が給付されます。

## 【中止になった主なイベント等】

3/2～5/24	小・中学校の臨時休業
5/14～15	普賢まつり
7/18～8/23	海水浴場の開設 (室積、虹ヶ浜)
7/25	光花火大会
8/2	第28回おっぱいまつり
10/4	光まつり

## 「光」の名前を発信する「新しい土産品」～光セレクション第2弾～



光市では、「光」のイメージを高め、市のPRにつながる秀逸な食べ物土産品を「光セレクション」として、ブランド認定しています。平成30年度の6品に加え、令和元年度は新たに5品がブランド認定されました。

期間限定の商品もありますが、帰郷して見つけた際にはぜひお買い求めください。

令和元年度の認定商品は  
こちら→

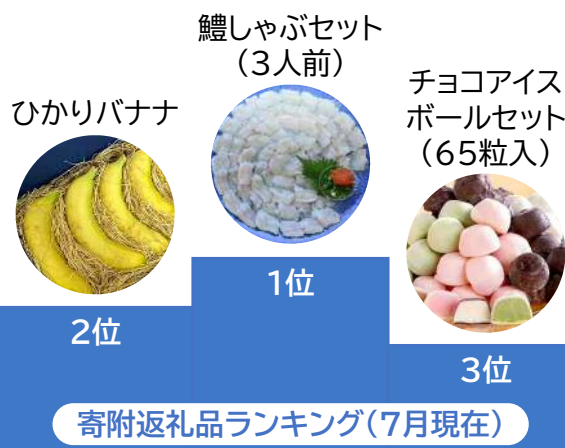


## ふるさとを応援！ ～ふるさと光応援寄附金(光市へのふるさと納税)～



光市では、通常のふるさと納税に加え、「新型コロナウイルス感染症対策 支え合い寄附金」を募集しています。この寄附金は、新型コロナウイルス感染症により大きな影響が出ている経済活動や子育て・教育環境等における対策に活用されます。(お礼品の贈呈はありません。)

皆様からの寄附金は、光市のまちづくりの大きな原動力となっています。光市がさらに元気なまちになるよう、引き続き、寄附金を通じて応援していきましょう！



### 「ふるさと光応援寄附金」の問合せ

光市 広報・シティプロモーション推進室  
TEL: 0833-72-1409  
Eメール: kouhou@city.hikari.lg.jp

